

## 令和6年度第2回奈良県公立大学法人奈良県立医科大学評価委員会議事概要

**開催日時** 令和6年11月1日（金）13:00～14:20

**開催場所** 奈良県立医科大学

### 出席者

（委員）垣内委員長、竹田委員、任委員、町田委員、松村委員

（法人）細井理事長、枅井副理事長、松山理事、嶋理事、吉川理事

その他医科大学職員

（事務局）通山医療政策局長、中岡医療政策局次長、長尾病院マネジメント課長、

中川課長補佐 その他病院マネジメント課職員

### 議 題

1. 第4期中期目標（案）について
2. 第4期中期計画について

### 報 告

令和5年度の中期目標・中期計画の進捗について

### 公開・非公開の別

公開（傍聴者0人、報道関係者 0人）

### 議事内容

#### 1. 第4期中期目標（案）について

[事務局]

「資料1・2」及び「参考資料1・2」に基づき、第4期中期目標（案）について説明

[町田委員]

資料2の成果指標案について、全体的に第3期に達成できた数字の平均を以て第4期の目標値としている印象を受けるが、この考え方で良いのか。第3期からレベルアップした指標にした方が良いと考えるが方針は如何か。

[事務局]

過去平均ということは第3期で達成できていない年度も存在するため、県としては医大に最低限過去平均値は達成していただきたいという主旨で目標値を設定させていただいた。

[医大]

一概に平均値が不適切とは考えていない。項目毎に見れば、努力不足のため目標値を高く設定できる項目と、第3期時点で既に高いハードルをクリアしておりその継続を目標とすべき項目が含まれていると考える。項目毎に平均値が適切でないかを議論された上であれば、検討の余地はあると考える。

[松村委員]

- ・「資料1」9ページ「(2) 安全管理等に関する体制強化」について、一般に安全管理と危機管理は別の概念である。タイトルを「安全管理及び危機管理」といった並列で表記した方がよいのではないかと考える。また、情報セキュリティは安全管理に含まれないと考える。この項目で何を評価するか整理いただき、文言を選んでいただければと思う。
- ・第3期は絶対評価と相対評価・県の目標と医大の目標が混ざっており、医大としては素晴らしい取り組みをされているが評価が低いといった状況が生じていた。指標の設定は慎重に取り組んでいただきたい。

[事務局]

「安全管理」という文言は他大学の中期目標や中期計画の文言を参考として記載させていただいた。そのうえで、県としては情報セキュリティの内容も含めたいと考えているため、修正させていただきたい。

[垣内委員長]

成果指標の目標値を第3期の平均値とするかより高く設定するか、また安全管理の表現をどのようにするかについて、県と医大で意見交換いただき、改めて委員へ提示していただきたい。

[松村委員]

成果指標 診療①「救急隊から附属病院への受入照会に対する受入件数」について救急において大事なのは、救急患者が発生したときにたらいまわしせず、患者を適切な病院で診てもらえるよう指示・コントロールするということである。受入照会に対して県内や医大で100%受け入れるべきといった単純な考え方ではなく、適切な救急医療とは何かを見据えた上で、指標を検討いただければと思う。

[竹田委員]

成果指標 法人運営②「第4期中期目標期間中の収支」及び診療⑦「医業収支比率」について  
健全な法人運営を目指すということで収支均衡をあげていただいているが、経費の大幅

な増加が想定されるため、収支均衡の実現は困難であると考える。

また、医業収支比率の R12 年度目標が 95%以上で、赤字となっているがよいのか。実際は、物価上昇や円安などの影響で全国的に病院運営の状況が悪化している中で、95%は非常に高い数値である。そういった状況を踏まえ、より現実的な視点で再度検討いただければと思う。

[事務局]

いただいた意見について、再度議論し検討させていただく。

[垣内委員長]

第4期中期目標については、皆様方からいただいた意見を参考にして、県が最終案を作成することとし、最終案の確認については、書面により各委員の皆様にお示しさせていただく。

第4期中期計画については、本日の意見を参考にして、策定に向けて引き続き検討いただきたい。

## 2. 第4期中期計画について

[医大]

「資料3」に基づき、第4期中期計画について説明

意見なし

## 報告 令和5年度の中期目標・中期計画の進捗について

[医大]

「資料4」に基づき、令和5年度の中期目標・中期計画の進捗について説明

[松村委員]

進捗が滞っている項目はいずれも医大の努力不足ではなく、さまざまな事情によるものであると理解した。その中の「認定看護師等の増加」について、認定看護師を増加させたいということについてはよく理解できるが、看護師自身の意識の影響がかなり大きく、医大の努力のみによって増加していくものではないため、非常にハードルの高い目標である。今後計画等を策定いただく際にはよくご検討いただきたい。

[任委員]

認定看護師の人数については、病院の規模なども関係してくるため、設定が難しいと理解している。研修のコースやプランを吟味しつつ、現実的な数値を設定いただければと

思う。また、新規についても非常に重要であるが、既存の認定看護師の継続更新についても同様に重要である。そういった更新や、資格を持つ人の受け入れ、そして診療報酬も活用しながら訪問看護や機能の追いつかない県の病院や施設への支援といった取組も、少し評価の要素として入れていただくと違った視点で評価ができると思う。

[医大]

いただいた意見を踏まえて検討させていただく。